

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

水木しげるロード地区における妖怪に逢える街なみの形成

境港市

令和3年3月

社会資本総合整備計画

平成28年3月22日

計画の名称	1 水木しげるロード地区における妖怪に逢える街なみの形成	重点計画の該当
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象 境港市
計画の目標		

現在、水木しげるロードでは、来訪者の減少等の課題を解消するため、道路空間の再配分による賑わい空間の創出を図るためのリニューアル事業を推進中である。
 リニューアル事業を成功させ、将来にわたり持続的な賑わいを創出するためには、単なる道路改修で終わることなく、地元と一体となった沿道の魅力の向上が不可欠であることから、今回、リニューアル事業と並行し、昭和レトロや水木作品に出てくる街なみなどをテーマとした沿道の整備を推進する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・「リピート者数」を22.5%（H26年度）から25%（H32年度）に増加
- ・「空き店舗数」を5件（H28年）から3件（H32年）に減少
- ・「水木しげるロード来訪者数」を1,941,856人（H18～H27（年平均））から2,000,000人（H32）に増加

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間現況値 (H30末)	最終目標値 (R2末)	
リピート率 (リピート率) = (2回目以上の来訪者数) / (全体の来訪者数) ※境港市観光案内所アンケート調査の数値による	22.5%	26.2%	25.0%	
空き店舗数	5件	5件	3件	
水木しげるロード来訪者数	1,941,856人	2,926,191人	2,000,000人	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	173百万円	A	173百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
A-1	住宅	一般	境港市	直/間	境港市/個人	水木しげるロード地区街なみ環境整備事業	住宅等の修景整備、公園改修等	境港市						173.2	
合計													173.2		

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
合計													0		

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

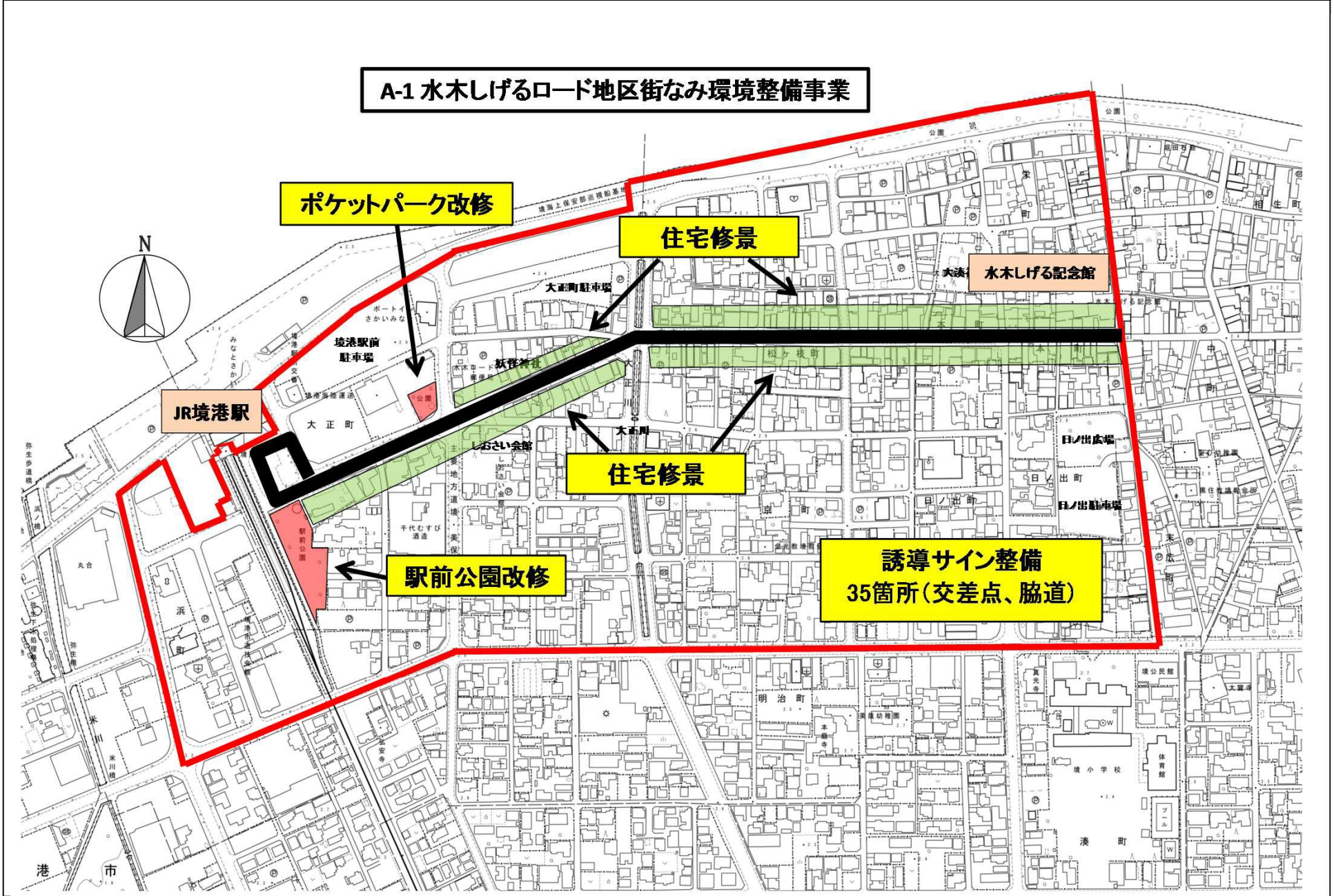
D 社会資本整備田滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	R1	R2		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

参考図面

計画の名称	1 水木しげるロード地区における妖怪に逢える街なみの形成		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	境港市



交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2
配分額 (a)	1.76	0.19	8.00	10.86	18
計画別流用 増△減額 (b)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
交付額 (c=a+b)	1.76	0.19	8.00	10.86	12.30
前年度からの繰越額 (d)	0.00	1.56	0.00	2.42	0
支払済額 (e)	0.20	1.74	5.59	13.27	2.39
翌年度繰越額 (f)	1.56	0.00	2.42	0	8.86
うち未契約繰越額 (g)	1.56	0.00	0.52	0	0.20
不用額 (h = c+d-e-f)	0.00	0.02	0.00	0	1.04
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	88.7%	1.0%	6.5%	0.0%	10.1%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	地元関係団体との協議に不測の日数を要したため				民間補助事業の減による

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。